

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (都道府県分) 個票

自治体名 新潟県  
 本事業の担当部局名 福祉保健部子ども家庭課

事業メニュー	ライフデザイン・結婚支援重点推進事業							
区分	重点メニュー							
関連事業メニュー	1.2.1 自治体間連携を伴うライフデザイン・結婚支援重点推進							
個別事業名	にいがた結婚支援連携強化事業					新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間	令和8年4月1日	～	令和9年3月31日	事業開始年度	令和4年度			
総事業費(A)(円)	11,547,000	寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0	差引額(A-B)(円)	11,547,000			
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	11,547,000							
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	0	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金	計		
	総事業費	11,547,000	0	0	0	11,547,000		
	対象経費支出予定額	11,547,000	0	0	0	11,547,000		
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0		
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p>&lt;自治体における少子化対策の全体像&gt;※全事業共通          ○新潟県では、県の最上位計画「新潟県総合計画」において、人口減少への対応を大きな柱として位置付けている。          ○その中で、未婚化・晩婚化の進展による婚姻数の減少が出生数の減少の大きな原因となっていることが課題であり、その対策として、結婚を希望する人がその願いをかなえるような支援を行うこととしている。          ○具体的な取組にあたっては、県のみならず、市町村、企業や地域団体等を巻き込み、社会全体で子育てを支援する機運を高め、安心して子どもを生み育てやすい環境の充実を図っていくことが必要である。</p> <p>&lt;本個別事業の位置付け&gt;          本個別事業については、市町村、企業・団体との連携強化を図り、若年層の結婚に向けた気運醸成、出会いの場の創出への支援強化を総合的に行うものである。</p>						
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	マッチングシステムに係る市町村における臨時窓口の開設	センター未設置市町村会員の利便性を向上させるとともに市町村との連携強化を図るため、臨時センターの開設希望のある市町村についてR5年度からさらに臨時センター開設数を増加させる。 【実施想定】42回×8人=336人 また、市町村はマッチングシステム「ハートマッチにいがた」の登録料助成(交付金対象外)を行う。					
	2	世話焼き人の交流会・研修会	R4年度から開始した結婚支援ボランティアに関する「地域の世話焼き人制度」について、世話焼き人のさらなる質の向上や世話焼き人同士の情報交換を図るための交流会(研修会)を実施する。市町村も会場の提供や世話焼き人との交流を通じて連携した事業展開を行う。 【初任者研修・資質向上研修・情報交換会(初任者研修)想定参加者数】5回×10人=50人					
	3	SNS等による情報発信強化	結婚支援事業利用者の声や結婚支援事業者(市町村のセンターやNPO)の取組、出会いに取り組むポイントなどをSNSの結婚支援情報アカウントで発信し、若年層の結婚支援の認知度やイメージ向上を図る。 また、SNSやポスターで市町村やNPOのイベント情報や結婚新生活支援事業等の各種取組を発信することで、市町村やNPOとの連携強化を図りながら、結婚を希望する方の背中を押す取組を強化する。					
<p>&lt;過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)&gt;          ○県全体で更なる結婚支援の活性化を図るためには、企業連携や結婚支援ボランティアの発掘・育成が課題となっている。          ○また、自治体を実施する結婚支援事業についてもSNS等のツールを活用しつつ多面的な発信により、出会いの希望する層に情報を届けることが課題となるため、以下の取組みを実施。          ・ハートマッチにいがた未設置市町村での臨時センターの開設及び市町村事業との連携          ・地域の世話焼き人制度におけるボランティア確保及び資質向上          ・SNSによる情報発信</p>								

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	合計特殊出生率		%	1.51 (R14年度)	1.14 (R6年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.14 (R6年度)	
	婚姻件数		件	6,352 (R6年度)	
	婚姻率			3.1 (R6年度)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	【臨時センター】利用者数	人	336 (R8年度)	110 (R8.1)
	②	【臨時センター】新規会員登録数	人	84 (R8年度)	40 (R8.1)
	③	【地域の世話焼き人交流会(研修会)】参加者数	人	50 (R8年度)	12 (R8.1)
	④	【SNS広報発信】フォロワー数	人	1,500 (R8年度)	971 (R8.1)
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	---	---
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	④	【地域の世話焼き人研修会】関心が高まったと回答した割合	%	80 (R8年度)	---
	⑤	【地域の世話焼き人研修会】満足度	%	80 (R8年度)	未集計 (R8.1)
	⑥				
	⑦				
⑧					